

DS-40

ユーザーズガイド

もくじ

情報の入手先 4

商標について 5

ご注意 7

ご注意 7

- 本製品の不具合に起因する付随的損害 7
- 本製品の使用限定 7
- 本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意 7
- 本製品を飛行機へ持ち込む場合の注意 7
- 複製が禁止されている印刷物 7
- 著作権 8
- 電源高調波 8
- 電波障害自主規制 8
- 瞬時電圧低下 8
- 本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意 8
- 電波に関するご注意 9
- 表記について 9
- 記号について 10
- 掲載画面について 10
- ご注意 10

各部の名称 11

本体 11

ステータスランプ 12

- USB ケーブル接続時のステータスランプ表示 12
- 無線 LAN 接続時のステータスランプ表示 13

ボタン 14

インターフェイススイッチ 14

電源 15

- 電源と接続インターフェイスの組み合わせ 15
- 別売りの電源アダプターを使用する 15

原稿のセット方法 17

対応用紙 17

- 原稿のセット方法 18

基本的なスキャン 21

ボタンからのスキャン 21

Document Capture Pro または Document Capture を使用したスキャン 21

- Windows の場合 21
- Mac OS X の場合 23

EPSON Scan を使用したスキャン 24

いろいろなスキャン 26

SharePoint またはクラウドサービスへのスキャン 26

スキャン設定の割り当て 27

スキャンされた画像の調整 28

ソフトウェアのご案内 30

Document Capture Pro (Windows の場合) または Document Capture (Mac OS X の場合) 30

- 起動方法 30
- ヘルプの起動方法 30

EPSON Scan ドライバー 30

- 起動方法 30
- ヘルプの起動方法 31
- スキャナードライバーの設定 31

EpsonNet Config 32

- 起動方法 32
- ヘルプの起動方法 33

Epson DocumentScan 33

その他のスキャンソフトウェア 33

- やさしく名刺ファイリングエントリー (Windows のみ) 33
- 読ん de!! ココ パーソナル (Windows のみ) 34

ソフトウェアの確認とインストール 34

- コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認 34

ソフトウェアのアンインストール 35

- Windows の場合 35
- Mac OS X の場合 36

メンテナンス 38

電池の交換	38
スキャナーのお手入れ	39
スキャナー内部のお手入れ	40
キャリブレーションシートを使用したスキャナー調整	41
節電機能	42
スキャナーの輸送	42
ファームウェアの更新	43
スキャナーのメインファームウェアのバージョンを確認する	43
無線 LAN のファームウェアのバージョンを確認する	44

トラブル解決 45

製品の電源に関するトラブル	45
ステータスランプに表示されるトラブル	45
スキャンを開始するときのトラブル	45
◇ 【スタート】 ボタンの使い方	46
無線 LAN 接続時のトラブル	46
EPSON Scan ドライバー以外のスキャンソフトウェアを使うとき	47
給紙に関するトラブル	47
用紙が汚れる	47
原稿が詰まった	48
スキャン時間に関するトラブル	48
スキャンされた画像に関するトラブル	49
スキャンの品質が良くない	49
画像の直線がゆがむ	50
画像がゆがむ/ぼやける	50
スキャン後の色が原稿の色と異なる	50
意図した領域がスキャンできない	50
すべての対処法を試しても解決できないトラブル	50

サービスサポートのご案内 51

サービスサポートのご案内	51
保守サービスのご案内	51
保守サービスの種類	52
本製品に関するお問い合わせ先	53

仕様 54

システム条件	54
Windows の場合	54
Mac OS X の場合	54
スキャナー仕様	54
基本仕様	54
本体仕様	55
電気仕様	55
環境条件	56
インターフェイス仕様	56

はじめに

情報の入手先

以下のマニュアルの最新版は、エプソンのサポート Web サイトで入手できます。

➔ <http://www.epson.jp/support/>

- **セットアップガイド (紙) :**
本製品のセットアップ方法を案内します。
- **ユーザーズガイド (PDF) :**
詳しい操作方法、ご注意、トラブル解決の方法を案内します。本製品をコンピューターと一緒に使用するときや、上級者向けの機能を使うときにご覧ください。
- **ネットワークガイド (PDF) :**
コンピューター、スマートフォン、本製品の無線 LAN 設定の方法、トラブル解決の方法を案内します。

商標について

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Macintosh、Mac OS および OS X は Apple Inc.の商標です。
- Intel、Intel Core は、米国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- AOSS™ は株式会社バッファローの商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

商標について

- libjpeg-turbo

Copyright (C) 1991-2012 Thomas G. Lane, Guido Vollbeding

Copyright (C) 1999-2006 MIYASAKA Masaru

Copyright (C) 2009 Pierre Ossman for Cendio AB

Copyright (C) 2009-2013 D. R. Commander

Copyright (C) 2009-2011 Nokia Corporation and/or its subsidiary(-ies)

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- Neither the name of the libjpeg-turbo Project nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS", AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

© 2014 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

ご注意

ご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品を飛行機へ持ち込む場合の注意

本製品は手荷物として機内に持ち込んでください。空港での荷扱いによっては大きな衝撃を受け、本製品が破損することがあります。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条 通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条 など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
 - 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
 - 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
 - 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること
- 次のものは、複製するにあたり注意が必要です。
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など

- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本製品の使用時におけるセキュリティーに関するご注意

本製品などの無線 LAN 製品では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

ご注意

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名: WLU6117-D69(RoHS)
- 認証番号: 003WWA110893
003GZA110894

周波数

本製品は、2.4GHz 帯の 2.400GHz から 2.497GHz まで使用できますが、他の無線機器と同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意してご使用ください。

本製品の使用周波数は、2.4GHz 帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本機と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本機の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
3. 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

本製品は Wi-Fi Alliance の承認を受けた無線機器です。他メーカーの Wi-Fi 承認済み無線機器とも通信が可能です。Wi-Fi 対応製品の詳細は Wi-Fi Alliance のホームページ (<http://www.wi-fi.org>) をご参照ください。



この無線機器は 2.4GHz 帯を使用します。

変調方式として DS-SS、OFDM 変調方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

全帯域を使用し周波数変更が可能です。

表記について

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版





ご注意

- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版

本書では、上記の OS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows XP」「Windows Vista」「Windows 7」「Windows 8」「Windows 8.1」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

本書では、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.x」「Mac OS X v10.5.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

記号について

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
 重要	ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
 参考	補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。

掲載画面について

本ガイドに掲載する画面は、特に指定のない限り以下の画面を使用しています。

- **Windows** : Windows 7
- **Mac OS X** : Mac OS X v10.7

ご注意

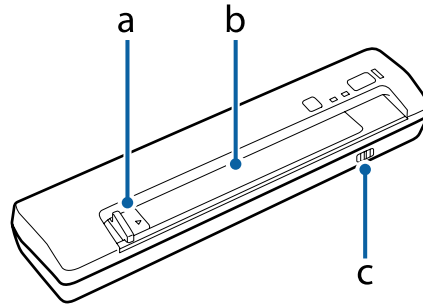
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

各部の名称

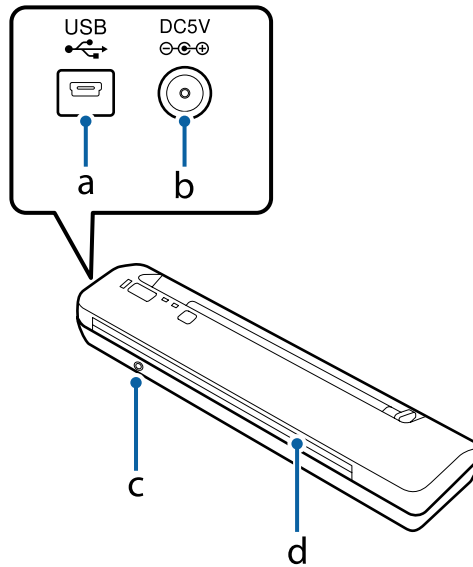
本体



本製品に付属の部品を使用してください。

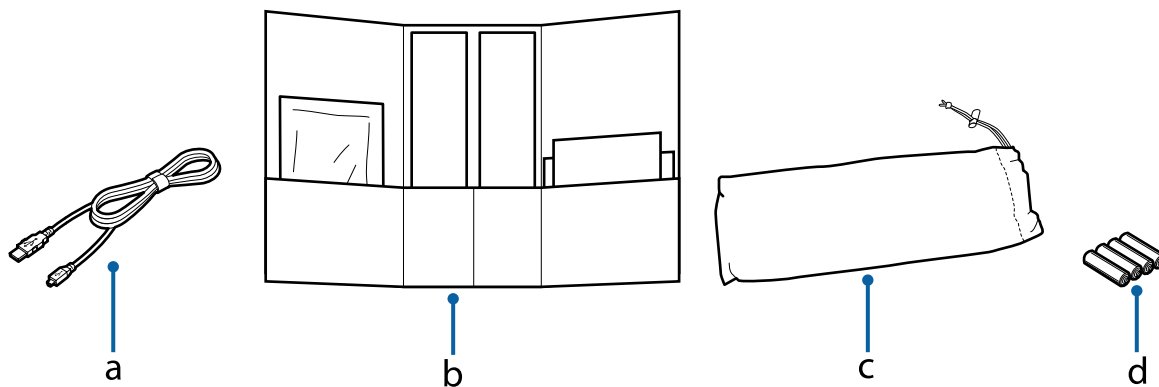


- a. 原稿ガイド
- b. 給紙口
- c. 接続切替スイッチ



- a. USB コネクター
- b. 電源コネクター
- c. 【Connect】 ボタン
- d. 排紙口

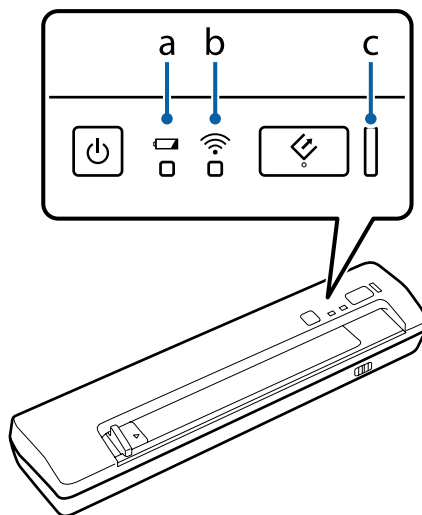
各部の名称



- a. USB ケーブル
- b. アクセサリーキット
- c. キャリングポーチ
- d. 単3形乾電池×4

ステータスランプ

本製品の状態をステータスランプの表示で確認できます。



- a. 電池残量ランプ
- b. Wi-Fi ランプ
- c. レディーランプ

USB ケーブル接続時のステータスランプ表示

ランプ	表示	状態
レディー (青)	点灯	本製品はスキャン可能な状態です。
	点滅	<ul style="list-style-type: none"> • 本製品は初期化中またはスキャン中です。 • 本製品はキャリブレーション中またはクリーニング中です。

各部の名称

ランプ	表示	状態
レディー（青）および Wi-Fi（青）	点滅（交互）	ファームウェア更新中
	点滅（同時）	紙詰まりが発生しました。原稿をもう一度セットしてください。 ▶ 「ステータスランプに表示されるトラブル」45 ページ ランプが点滅したままのときは、致命的なエラーが発生した可能性があります。販売店にお問い合わせください。
レディー（青）、 Wi-Fi（青）、 電池残量（オレンジ）	消灯	電源が入っていません。



USB 接続で長期間使用するときは、電池を取り出してください。

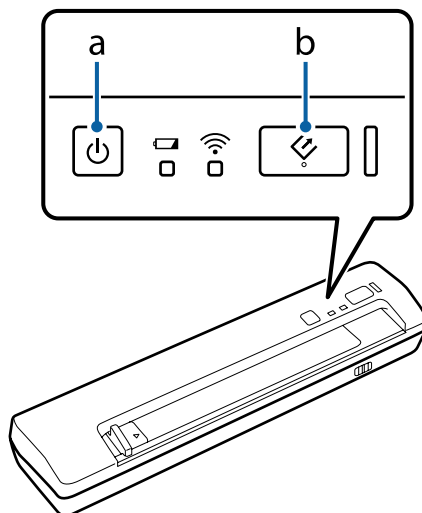
無線 LAN 接続時のステータスランプ表示

ランプ	表示	状態
レディー（青）	点滅	<ul style="list-style-type: none"> 本製品は初期化中です。 本製品はキャリブレーション中またはクリーニング中です。
レディー（青）および Wi-Fi（青）	点灯	本製品はスキャン可能な状態または Wi-Fi 直接接続モードです。
	レディーランプが点滅し、 Wi-Fi ランプが点灯している とき	本製品はスキャン中または無線 LAN に接続中です。
	レディーランプが点灯し、 Wi-Fi ランプが点滅している とき	Wi-Fi protected setup (WPS) エラーまたは AOSS エラーが発生しました。無線 LAN 接続のトラブル解決方法について、詳しくは『ネットワークガイド』のトラブル解決の章をご確認ください。
	点滅（交互）	本製品は無線 LAN 接続の待機状態またはファームウェア更新中です。
	点滅（同時）	紙詰まりが発生しました。 ▶ 「ステータスランプに表示されるトラブル」45 ページ ランプが点滅したままのときは、致命的なエラーが発生した可能性があります。販売店にお問い合わせください。
Wi-Fi（青）	点滅	AOSS セキュリティーエラーが発生しました。無線 LAN 接続のトラブル解決方法について、詳しくは『ネットワークガイド』のトラブル解決の章をご確認ください。
電池残量（オレンジ）	点灯	電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。
レディー（青）、 Wi-Fi（青）、 電池残量（オレンジ）	消灯	電源が入っていません。

ボタン

スキャン操作のボタンが2つあります。

これらのボタンを使う前に、必ずスキャンソフトウェアをインストールしてください。



a. ㊤【電源】ボタン

b. ㊦【スタート】ボタン

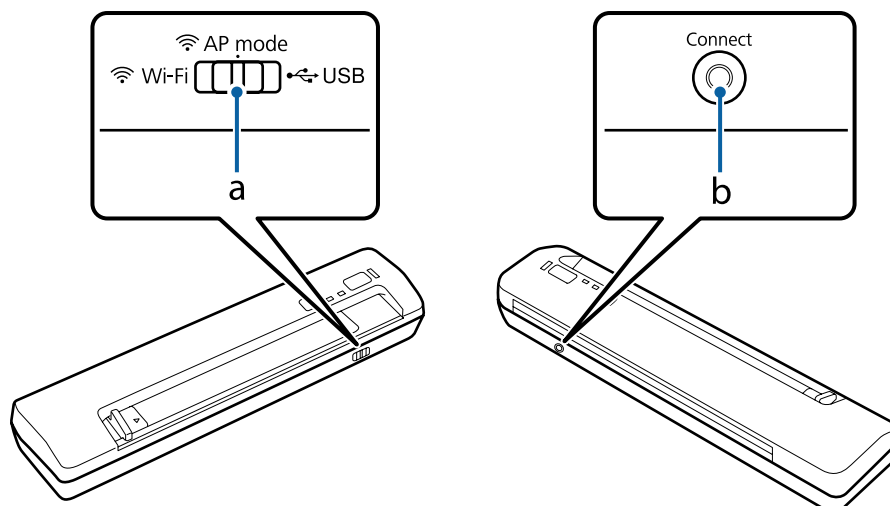
ボタン	機能
㊤【電源】ボタン	レディーランプが点灯するまで押し続けると電源が入ります。 レディーランプが消灯するまで押し続けると電源が切れます。
㊦【スタート】ボタン	スキャンを開始します。

Document Capture Pro または Document Capture を使用して㊦【スタート】ボタンの動作を変更できます。

➔ [「Document Capture Pro \(Windows の場合\) または Document Capture \(Mac OS X の場合\)」 30 ページ](#)

インターフェイススイッチ

接続方法の切り替え時、または無線 LAN 接続の設定時に使用します。



- a. 接続切替スイッチ
b. 【Connect】 ボタン

部品	機能	
接続切替スイッチ	接続インターフェイスを切り替えます。	
	USB	USB ケーブルで接続するときは、【USB】 にセットします。
	AP mode	Wi-Fi 直接接続（アクセスポイントモード）で接続するときは、【AP mode】 にセットします。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
	Wi-Fi	Wi-Fi インフラストラクチャーモードで接続するときは、【Wi-Fi】 にセットします。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
【Connect】 ボタン	無線 LAN 接続の設定時に使用します。無線 LAN 接続の設定について、詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。	

参考

- スキャンする前に、接続切替スイッチが正しい位置にセットされていることを確認してください。
- 本製品が動作しているときに、接続切替スイッチを動かさないでください。スキャンが中止されます。
- 動作しているときに接続切替スイッチを動かしてしまったときは電源を切ってください。接続切替スイッチが正しい位置にセットされているか確認し、もう一度電源を入れてください。
→ [「ステータスランプに表示されるトラブル」 45 ページ](#)

電源

電源と接続インターフェイスの組み合わせ

使用する接続インターフェイスによって、使用できる電源が異なります。

接続インターフェイス	電源
USB	USB バスパワー
Wi-Fi	単 3 形乾電池（ニッケル水素電池、アルカリ乾電池、またはリチウム乾電池）×4 本、または別売りの電源アダプター（モデル名 SYS1319-1005）

警告

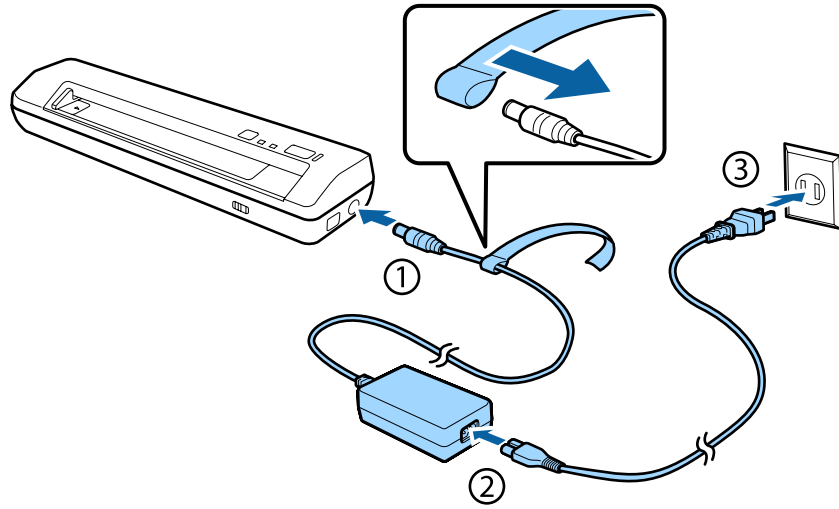
- 種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
- 常に同じパッケージの電池を一緒にご使用ください。古い電池を混ぜないでください。

別売りの電源アダプターを使用する

大量の文書を無線 LAN 接続でスキャンしたいときは、電池の残量を気にせずスキャンできるよう、別売りの電源アダプターをご使用ください。

各部の名称

以下のように電源アダプターを接続してください。



⚠ 警告

モデル名 SYS1319-1005 の電源アダプターをご使用ください。この電源アダプターは、この電源アダプターの使用を指定している電子機器以外には使わないでください。

参考

電源アダプターを使用しても、本製品に取り付けている電池は充電できません。

原稿のセット方法

対応用紙

本製品にセットできる用紙は下表の通りです。

用紙サイズ名	サイズ
A4	210 × 297 mm
レター	215.9 × 279.4 mm
リーガル	215.9 × 355.6 mm
B5	182 × 257 mm
A5	148.5 × 210 mm
B6	128 × 182 mm
A6	105 × 148.5 mm
A8	52 × 74 mm
ハガキ	100 × 148 mm
名刺	-
プラスチックカード（エンボスカードを含む）* （横方向に給紙してください。）	85.6 × 54 mm、厚さ 1.24 mm まで

* 光沢のあるプラスチックカードは正常にスキャンできないことがあります。

以下の仕様に合う原稿をセットしてください。

サイズ	幅: 52~216 mm 長さ: 54~914.4 mm
紙厚	35~270 g/m ²
用紙種類	普通紙、上質紙、リサイクル紙

参考

- 355.6 mmより長い原稿は、300dpi以下の解像度でスキャンしてください。
- 最小の原稿サイズは、縦方向 52 × 73.7 mm、横方向 85.6 × 54 mm です。

以下の原稿はセットできません。

- 感熱紙
- コート紙
- 表面に凹凸のある原稿
- 写真
- インクが乾いていない原稿
- 破れ、しわや反り（カール）がある原稿

原稿のセット方法

- ホチキスやクリップなどが付いた原稿（給紙装置や本製品が破損することがあります）
- 穴が空いている原稿（パンチ穴は含まず）
- 綴じのある原稿（製本物）
- 裏カーボンのある原稿
- 紙原稿でないもの（クリアファイルなど）
- 透明な原稿
- 光沢紙
- ノーカーボン紙
- ミシン目のある原稿
- ラベルやシールが貼られた原稿

！重要

貴重な写真や原稿は、スキャナーに直接セットしないでください。給紙エラーによって、作品にしわが入ったり損傷したりすることがあります。このような原稿をスキャンするときは、キャリアシート（別売品）をお使いください。

原稿のセット方法

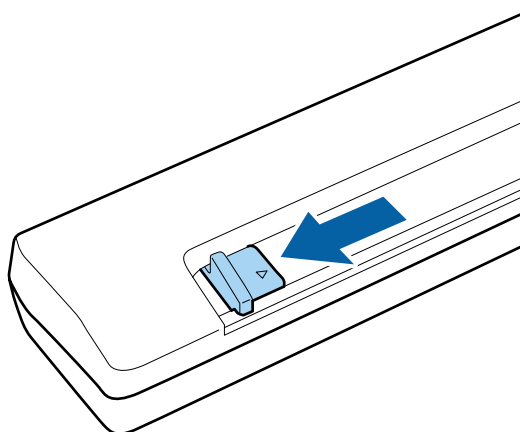
⚠ 注意

貴重な原稿は、スキャナーにセットしないでください。給紙エラーによって、しわが入ったり損傷したりすることがあります。

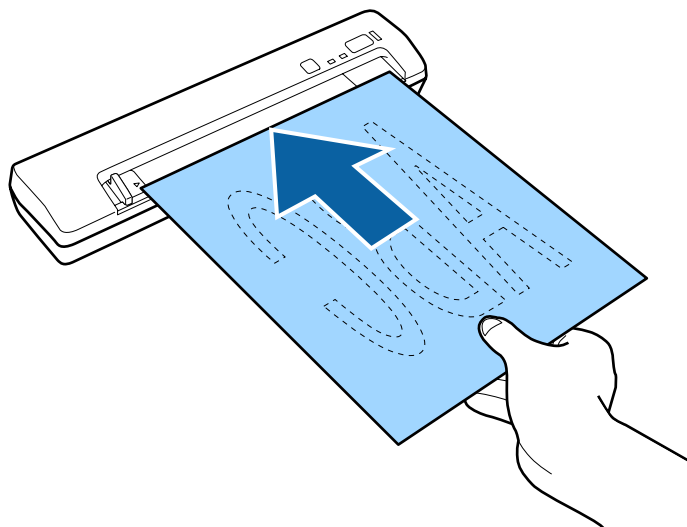
参考

スキャナーの周りに十分なスペースがあることを確認してから、原稿をスキャナーにセットしてください。

- 1 給紙口の原稿ガイドを左端まで広げます。



- 2** 原稿のスキャンする面を下に向け、給紙口の右端に合わせます。先端が本製品に噛みこまれるまで原稿を差し込んでください。原稿が噛みこまれないときは、もう一度原稿を引き抜きセットしなおしてください。



- 3** 原稿ガイドを原稿に合わせます。

参考

- 一度に一枚までしか給紙できません。
- パンチ穴が空いている原稿は、穴が給紙口の左側になるようにセットしてください。
- プレビューやスキャン時に原稿がうまく給紙されないときは、スキャナーに原稿をゆっくり挿入してみてください。

以上で終了です。原稿のスキャンについては、以下をご覧ください。

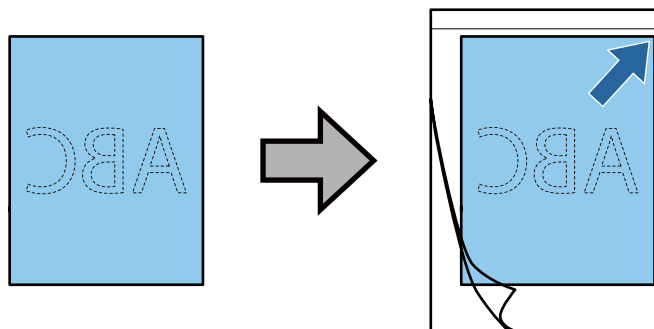
- ➔ [「Document Capture Pro または Document Capture を使用したスキャン」 21 ページ](#)
- ➔ [「EPSON Scan を使用したスキャン」 24 ページ](#)

キャリアシートへの原稿のセット方法

オプションのキャリアシート（型番 DSCST1）を使用すると、破れた原稿や切り抜き原稿などをスキャンできます。

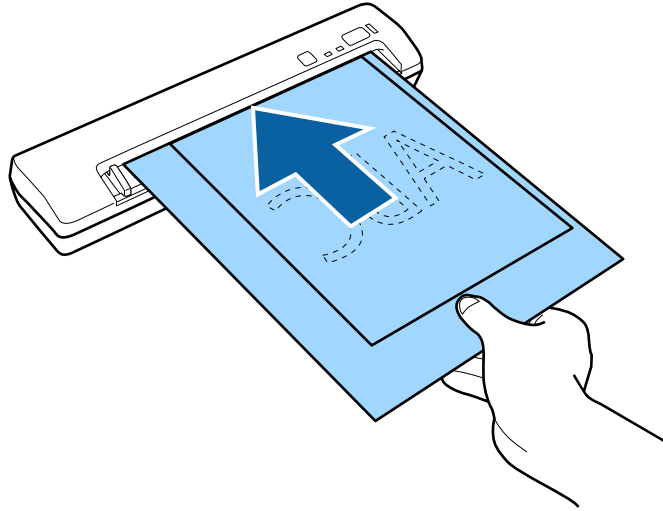
- 1** キャリアシートに原稿をはさみます。

A4 以下の原稿は、スキャンする面を裏にして、キャリアシートの右側に合わせてはさんでください。



2 キャリアシートをセットします。

キャリアシートにあるアイコンや、矢印の向きに合わせてセットしてください。



3 原稿ガイドを原稿に合わせます。

!重要

キャリアシートのセット可能枚数は1枚です。

参考

- キャリアシートが汚れているときは、柔らかい布でふき取ってください。
- 折れたり傷ついたりしたキャリアシートは、正常にスキャンできない可能性がありますので、新しいキャリアシートをご使用ください。


基本的なスキャン

本製品のボタン、またはコンピューター上のソフトウェアからスキャンできます。

参考

- EPSON Scan の設定が正しく設定されていない場合、スキャンを開始できません。
→ [「スキャナードライバーの設定」 31 ページ](#)
- Wi-Fi 直接接続を使用するときは、ご使用のコンピューターのインターネット接続が切断されることがあります。この場合、ご使用のコンピューターのみにスキャンした画像を送付できます。

ボタンからのスキャン


Document Capture Pro、Document Capture、または EPSON Scan を使うときは、 【スタート】 ボタンを押すことでスキャンを開始できます。

参考

- Document Capture Pro および Document Capture は、無線 LAN 接続時のボタンからのスキャンをサポートしていません。
- 無線 LAN 接続のときは、事前にコンピューター上で EPSON Scan を起動しておいてください。

1 原稿をセットします。

→ [「原稿のセット方法」 18 ページ](#)

2  【スタート】 ボタンを押します。

スキャンを開始します。スキャンされた画像は保存または転送されます。

Document Capture Pro または Document Capture を使用しているときは、ジョブ設定画面で登録したジョブを開始します。

→ [「スキャン設定の割り当て」 27 ページ](#)

Document Capture Pro または Document Capture を使用したスキャン

ここでは、Document Capture Pro または Document Capture を使用した基本的なスキャン手順を説明します。

詳細は Document Capture Pro/Document Capture のヘルプをご覧ください。

Windows の場合

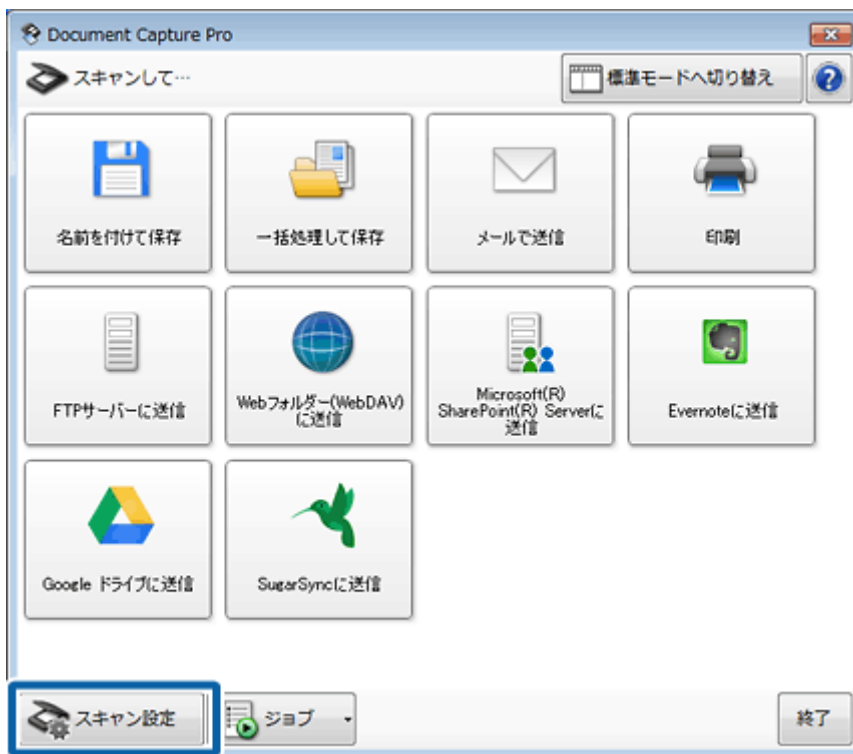
1 原稿をセットします。

→ [「原稿のセット方法」 18 ページ](#)

2 Document Capture Pro を起動します。

➔ 「Document Capture Pro (Windows の場合) または Document Capture (Mac OS X の場合)」 30 ページ

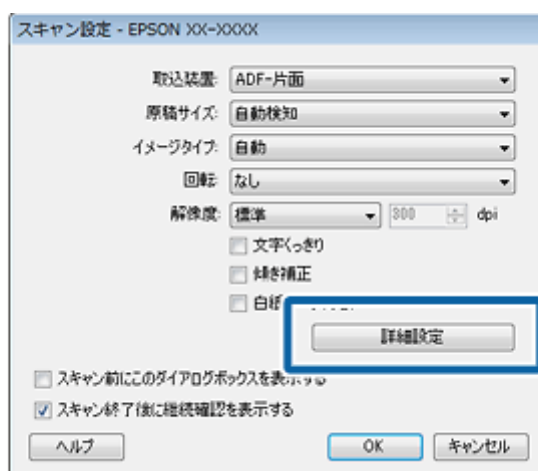
3 Document Capture Pro の簡単モード画面で、[スキャン設定] をクリックします。



[スキャン設定] 画面が表示されます。

4 必要な設定をして、[OK] をクリックします。

画質などを設定するときは、[詳細設定] をクリックしてください。スキャナードライバー (EPSON Scan) が表示され、詳細な設定ができます。



5 画面上で、行いたい操作や転送先のアイコンをクリックします。

原稿がスキャンされ、選択したアイコンにより次の画面のいずれかが表示されます。
保存方法の選択画面、一括処理して保存画面、転送設定画面、またはその他の画面

参考

一括処理して保存画面または転送設定画面で、[ファイル名と仕分け設定] をクリックします。その後、[ジョブ仕分けする] を選択すると、スキャンされた画像に挿入されているバーコードやテキストなどを検出して、複数のファイルに分割保存できます。

6 必要な設定をして、[送信] または [OK] をクリックします。

この後は、表示された画面に従って操作してください。
スキャンされた画像が保存、転送、または設定した処理をされます。

Mac OS X の場合

参考


ファーストユーザスイッチ機能は使用しないでください。

1 原稿をセットします。

➔ [「原稿のセット方法」18 ページ](#)

2 Document Capture を起動します。

➔ [「Document Capture Pro \(Windows の場合\) または Document Capture \(Mac OS X の場合\)」30 ページ](#)

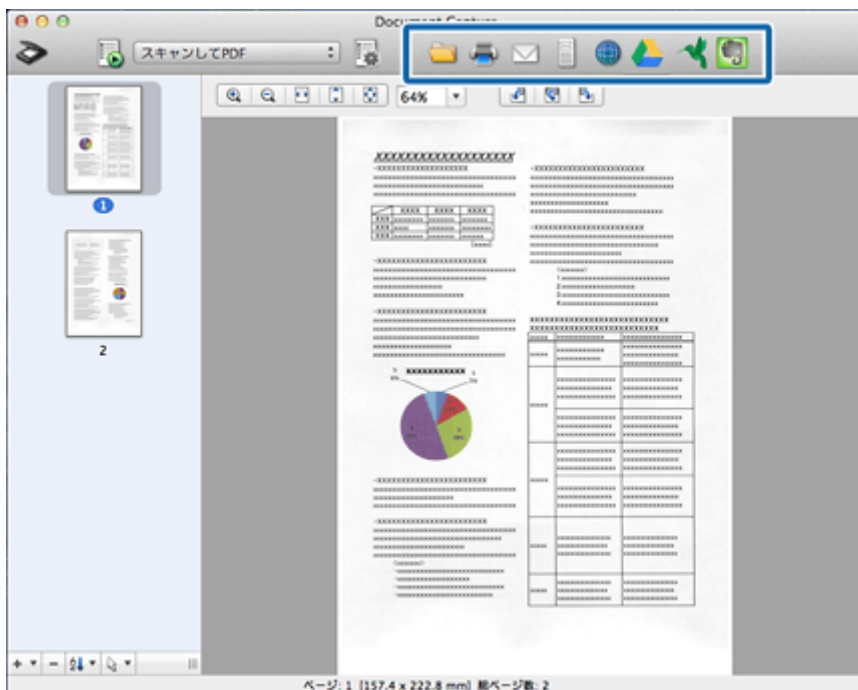
3  [スキャン] をクリックします。

4 すべての項目を設定して、[スキャン] をクリックします。

画質などの詳細な設定をするときは、スキャンメニューから [EPSON Scan の設定画面を表示] を選択します。
スキャンした原稿が Document Capture に表示されます。

5 スキャンされた画像 (ページ) を確認し、必要に応じて編集します。

- 6 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。



- 7 各項目を設定し、[OK] または [送信] をクリックします。

スキャンされた画像が保存、転送、または設定した処理をされます。

EPSON Scan を使用したスキャン

ここでは、EPSON Scan を使用した基本的なスキャン手順を説明します。
詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

参考

ファーストユーザスイッチ機能は使用しないでください。

- 1 原稿をセットします。
➔ [「原稿のセット方法」 18 ページ](#)
- 2 EPSON Scan を起動します。
➔ [「起動方法」 30 ページ](#)
- 3 [基本設定] で各項目を設定します。
- 4 [プレビュー] をクリックします。
[プレビュー] 画面にスキャンした画像が表示されます。

！重要

原稿が排紙され、プレビュー画面に画像が表示されます。排紙された原稿をセットし直し、もう一度スキャンしてください。

5 [イメージ調整] タブをクリックし、明るさなどの画質設定を調整します。

詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

6 [スキャン] をクリックします。

7 [保存ファイルの設定] 画面で、形式を選択して [OK] をクリックします。

参考

[次回スキャン前に、このダイアログを表示する] がチェックされていないときは、EPSON Scan で [保存ファイルの設定] 画面は表示されず、すぐにスキャンが始まります。

スキャンされた画像は、指定したフォルダーに保存されます。

いろいろなスキャン

SharePoint またはクラウドサービスへのスキャン

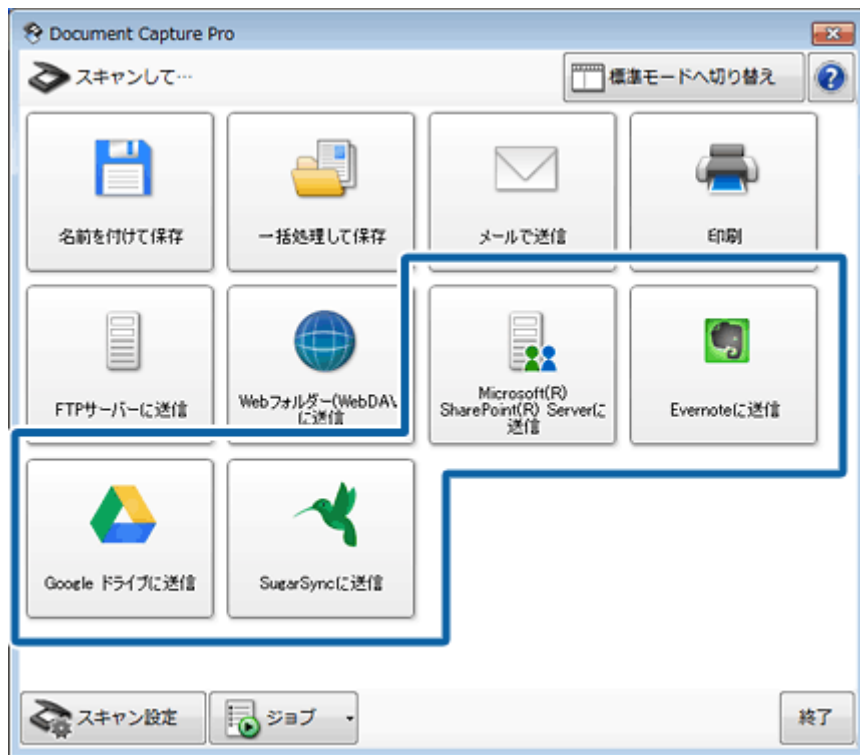
スキャンされた画像は、SharePoint サーバーまたはクラウドサービスにアップロードできます。

参考

この機能を使用するときは、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。

Windows の場合

- 1 **Document Capture Pro** を起動します。
→ [「Windows の場合」 21 ページ](#) 手順 1～3
- 2 **Document Capture Pro** の簡単モード画面で、タスクアイコンをクリックします。
詳細は Document Capture Pro のヘルプをご覧ください。

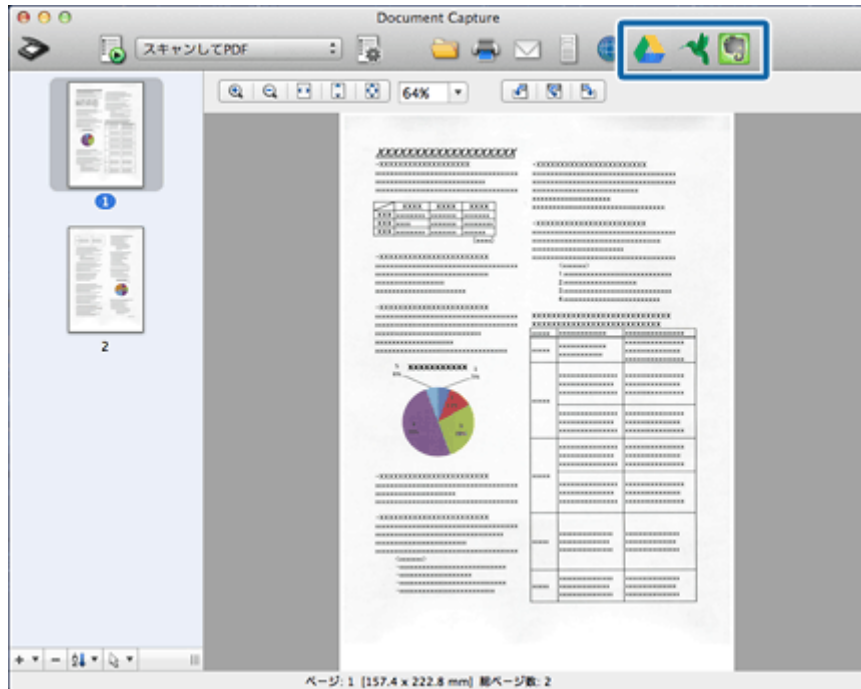


- 3 **【転送設定】** 画面で各項目を設定し、**【送信】** をクリックします。

指定したサーバーに画像がアップロードされます。

Mac OS X の場合

- 1 **Document Capture** を起動し、原稿をスキャンします。
➔ [「Mac OS X の場合」 23 ページ](#) 手順 1~5
- 2 **Document Capture** のメイン画面で、転送先のアイコンをクリックします。
詳細は **Document Capture** のヘルプをご覧ください。



- 3 各項目を設定し、[送信] をクリックします。



指定したサーバーに画像がアップロードされます。

スキャン設定の割り当て


USB 接続しているときは、よく使う操作をボタンに登録しておく、ボタンを押すだけでその操作を実行できます。ジョブ仕分け、保存形式、保存先/転送先などが登録できます。

- 1 **Document Capture Pro** または **Document Capture** を起動します。
➔ [「Document Capture Pro \(Windows の場合\) または Document Capture \(Mac OS X の場合\)」 30 ページ](#)

2 Windows の場合

Document Capture Pro の簡単モード画面で、 [ジョブ] をクリックします。その後、リストから  [ジョブの設定] をクリックします。

Mac OS X の場合

Document Capture のメイン画面の  [ジョブの設定] アイコンをクリックします。

3 [ジョブリスト] 画面で、[追加] または [+] アイコンをクリックします。

4 [ジョブ設定] 画面で、[ジョブ名]、[スキャン]、[保存設定]、[転送先] を設定して、[OK] をクリックします。

詳細は Document Capture Pro/Document Capture のヘルプをご覧ください。

5 [ジョブリスト] 画面で [ジョブの割り当て] をクリックします。

Mac OS X の場合は、 画面下のアイコンをクリックします。







6 ジョブ名をクリックして、メニューから割り当てたいジョブを選択します。

7 [ジョブリスト] 画面で [OK] をクリックします。

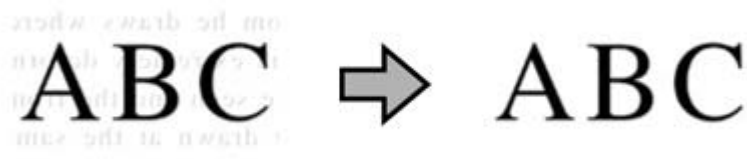
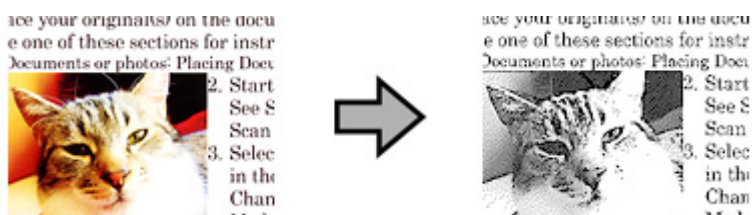
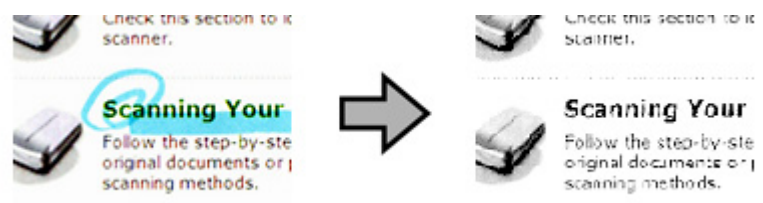
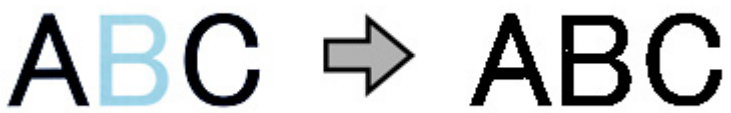
➔ [「ボタンからのスキャン」 21 ページ](#)

スキャンされた画像の調整

EPSON Scan では、色、シャープネスなど、画質を向上させるためのさまざまな設定ができます。

アンシャープマスク	<p>画像の輪郭を強調します。</p>   
モアレ除去	<p>印刷された原稿では、スキャンされた画像に波形や網目状の模様（モアレ）が現れることがあります。</p>   

いろいろなスキャン

<p>文字くっきり</p>	<p>文書のスキャン時に、文字をよりはっきりと認識できるようにします。</p> 
<p>画像はっきり</p>	<p>画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、画像部分をなめらかな白黒でスキャンできます。</p> 
<p>ドロップアウト</p>	<p>選択した色を除いてスキャンします。</p> 
<p>色強調</p>	<p>選択した色を強調します。</p> 

詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

ソフトウェアのご案内

Document Capture Pro (Windows の場合) または Document Capture (Mac OS X の場合)

このソフトウェアは、ページを並べ替えたり、画像を正しい向きに回転させたり、データを保存したり、メール/サーバー/クラウドサービスに送信したりできます。

よく使うスキャン設定を登録し、スキャン操作を簡単にすることもできます。

起動方法

- **Windows 8.1/Windows 8 の場合**

[スタート] 画面- [アプリ] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

- **Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合**

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

- **Mac OS X の場合**

[アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。

ヘルプの起動方法

ソフトウェアの使い方や機能の詳細については、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windows の場合

ヘルプを表示するには、簡単モード画面の右上にある  をクリックするか、標準モード画面の右上にあるメニューからヘルプを選択してください。

Mac OS X の場合

ヘルプを表示するには、ソフトウェアの右上にあるメニューから [ヘルプ] を選択してください。

EPSON Scan ドライバー

細かな設定をしてスキャンできます。EPSON Scan は単体で使用できるだけでなく、他の TWAIN 対応スキャンソフトウェアと組み合わせて使用することもできます。

起動方法

- **Windows 8.1/Windows 8 の場合**

[スタート] 画面- [アプリ] - [EPSON] - [EPSON Scan] の順に選択します。

- **Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合**

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan] の順に選択します。

- **Mac OS X の場合**

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan] の順に選択します。

ヘルプの起動方法

スキャナードライバー「EPSON Scan」の「ヘルプ」ボタンをクリックします。

スキャナードライバーの設定

ソフトウェアディスクのインストーラーを使わずに本製品をセットアップした場合や USB 接続と無線 LAN 接続を切り替える場合は、ご使用のコンピューター上でソフトウェアの設定を切り替える必要があります。
開始する前に、以下の項目を確認してください。

- ネットワーク上に複数のスキャナーがあるときに本製品を無線 LAN 接続で使用するときは、本製品の IP アドレスが必要になります。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
- 本製品の電源が入っている必要があります。また、無線 LAN 接続のときは本製品が無線 LAN に正しく接続している必要があります。

参考

Windows の場合

ソフトウェアをインストールするときは、コンピューターの管理者アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンし、インストールしてください。管理者パスワードの入力を要求されたときは、管理者のパスワードを入力してから操作を続けてください。

参考

Mac OS X の場合

- ファーストユーザスイッチ機能は使用しないでください。
- コンピューターの管理者アカウントとしてログオンする必要があります。

1 EPSON Scan の設定を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[スタート] 画面- [アプリ] - [EPSON] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Mac OS X の場合

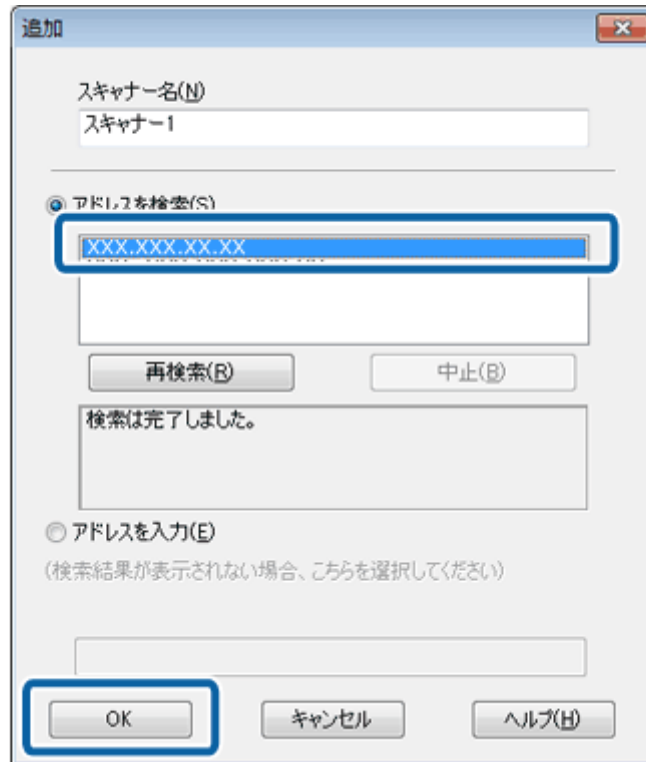
[アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

2 [スキャナーの選択] 一覧からお使いのスキャナーを選択します。

3 無線 LAN 接続で使用するときは、ネットワークを選択し、追加を選択します。USB 接続で使用するときは、ローカルを選択します。

USB 接続で使用するときは、手順 4 を飛ばして手順 5 に進みます。

- 4 追加画面でアドレスを検索を使い、製品の IP アドレスを選択します。その後、[OK] をクリックします。



参考

IP アドレスを直接入力することもできます。
[アドレスを入力] を選択し、IP アドレスを直接入力します。その後 [OK] をクリックします。

- 5 [EPSON Scan の設定] 画面で [テスト] をクリックして接続を確認します。すべて正常に動作していれば、接続成功のメッセージが表示されます。

- 6 [OK] をクリックして、設定を保存します。

EpsonNet Config

ネットワーク上のエプソン製品のネットワークインターフェイス設定を編集できる上級者向けソフトウェアです。

起動方法

• Windows 8.1/Windows 8 の場合

[スタート] 画面- [アプリ] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

• Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

• **Mac OS X の場合**

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config VX] *- [EpsonNet Config] の順に選択します。

* 「X」はソフトウェアのバージョンです。

ヘルプの起動方法

ソフトウェア画面の [ヘルプ] を選択してください。

Epson DocumentScan

Epson DocumentScan は、iOS および Android 用のアプリケーションです。Epson DocumentScan を使うと、スマートフォンまたはタブレットと本製品を無線 LAN 接続してスキャンできます。

詳しくは、App Store または Google Play で [Epson DocumentScan] を検索し、アプリケーションのページをご覧ください。

Epson DocumentScan をインストールした後、画面の指示に従って製品をセットアップしてください。



Epson DocumentScan は USB 接続をサポートしていません。

その他のスキャンソフトウェア

やさしく名刺ファイリングエントリー (Windows のみ)

やさしく名刺ファイリングエントリーは名刺をスキャンして、名刺に記載されている社名や住所、氏名、メールアドレスなどを文字認識 (OCR) することでテキストデータに変換し、付属のデータベースで管理・検索・活用する名刺管理ソフトウェアです。

起動方法

• **Windows 8.1/Windows 8 の場合**

[スタート] 画面- [アプリ] - [やさしく名刺ファイリングエントリー] の順に選択します。

• **Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合**

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [やさしく名刺ファイリングエントリー] - [やさしく名刺ファイリングエントリー] の順に選択します。

マニュアルの起動方法

ソフトウェアの使い方や機能の詳細については、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。マニュアルを表示するには、ソフトウェアのマニュアルメニューを選択してください。

読ん de!! ココ パーソナル (Windows のみ)

読ん de!! ココ パーソナルは、日本語 OCR (文字認識) のソフトウェアです。新聞/雑誌/カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータとして抽出できます。

起動方法

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [読ん de!! ココ] - [読ん de!! ココ] の順に選択します。

ヘルプの起動方法

メニューから [ヘルプ] を選択して、[目次] をクリックします。

ソフトウェアの確認とインストール

コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認

この『ユーザーズガイド』で紹介されている機能を使用するには、以下のソフトウェアをインストールする必要があります。

- Epson ドライバーとユーティリティ
- Document Capture Pro/Document Capture

以下の手順に従って、ソフトウェアがコンピューターにインストールされていることを確認してください。

Windows の場合

1 以下のいずれかの手順に従います。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[デスクトップ] - [設定] チャーム- [コントロールパネル] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] をクリックして、[コントロールパネル] を選択します。

2 以下のいずれかの手順に従います。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista の場合

[プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。

Windows XP の場合

[プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。

3 現在インストールされている [ソフトウェアの一覧] を確認します。

Mac OS X の場合

- 1 [ハードディスク] をダブルクリックします。
- 2 [アプリケーション] の [Epson Software] フォルダをダブルクリックして、内容を確認します。

参考

[アプリケーション] フォルダには、他社製のソフトウェアが含まれています。

ソフトウェアのインストール

本製品に付属のソフトウェアディスクを挿入して、[ソフトウェア一覧] 画面でインストールするソフトウェアを選択します。

Mac OS X をご使用の方、または CD/DVD ドライブがないコンピューターをご使用の方は、エプソンの Web サイトでソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。

<http://support.epson.net/setupnavi/>

ソフトウェアのアンインストール

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。

Windows の場合

参考

- Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista では、標準ユーザーとしてログオンしていると、管理者アカウントとパスワードが必要になります。
- Windows XP では、コンピューターの管理者アカウントとしてログオンする必要があります。

- 1 本製品の電源を切ります。
- 2 USB ケーブルをコンピューターから取り外します。
- 3 ソフトウェアの一覧を表示します。
Windows 8.1/Windows 8 の場合
[デスクトップ] - [設定] チャーム- [コントロールパネル] の順に選択します。[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
Windows 7/Windows Vista の場合
[スタート] をクリックして、[コントロールパネル] を選択します。[プログラム] の [プログラムのアンインストール] をクリックします。

Windows XP の場合

[スタート] をクリックして、[コントロールパネル] を選択します。[プログラムの追加と削除] をダブルクリックします。

4 表示された一覧から、削除するソフトウェアを選択します。

5 ソフトウェアをアンインストールします。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7 の場合

[アンインストールと変更] をクリックします。

Windows Vista の場合

[アンインストールと変更] をクリックして、[ユーザーアカウント制御] 画面の [続行] をクリックします。

Windows XP の場合

[変更と削除] をクリックします。

6 確認画面が表示されたら、[はい] をクリックします。
画面の指示に従います。

コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたときは、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。] を選択して、[完了] をクリックします。

Mac OS X の場合

参考

- ソフトウェアをアンインストールするには、Uninstaller をダウンロードする必要があります。
以下のホームページにアクセスしてください。
→ <http://www.epson.jp/download/>
- アプリケーションソフトをアンインストールするには、コンピューターの管理者アカウントとしてログオンする必要があります。
制限付きアカウントユーザーとしてログオンしているときは、ソフトウェアをアンインストールできません。
- アプリケーションソフトによって、インストーラーと Uninstaller が分かれていることがあります。

1 起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。

2 Mac OS X がインストールされているハードディスクの [Uninstaller] をダブルクリックします。

3 表示された一覧からアンインストールしたいスキャナードライバーやソフトウェアをチェックします。

4 [アンインストール] をクリックします。

5 画面の指示に従います。

ソフトウェアのご案内

Uninstaller にアンインストールしたいソフトウェアが見つからないときは、Mac OS X がインストールされているハードディスクの [アプリケーション] フォルダをダブルクリックし、アンインストールするアプリケーションを選択して、[ゴミ箱] アイコンにドラッグしてください。

参考

アンインストールしても、製品名が [プリンタとスキャナ] 画面 (Mac OS X v10.9 の場合)、[プリントとスキャン] 画面 (Mac OS X v10.8 または v10.7 の場合)、または [プリントとファクス] 画面 (Mac OS X v10.6 または v10.5 の場合) に残っているときは、製品名を選択して、[削除] ボタンをクリックします。

メンテナンス

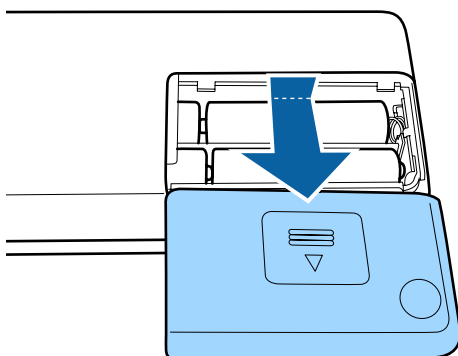
電池の交換

電池残量ランプが点灯して数ページはスキャンすることができますが、未使用の電池または満充電された電池と交換してください。

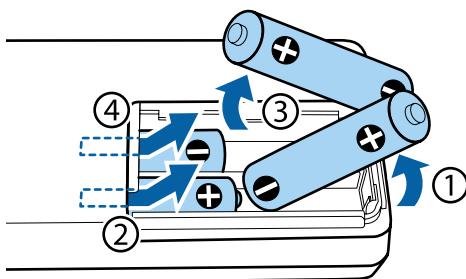
参考

単3形の乾電池を4本使用します。電池の種類は、ニッケル水素電池、アルカリ乾電池、またはリチウム乾電池が使用できます。

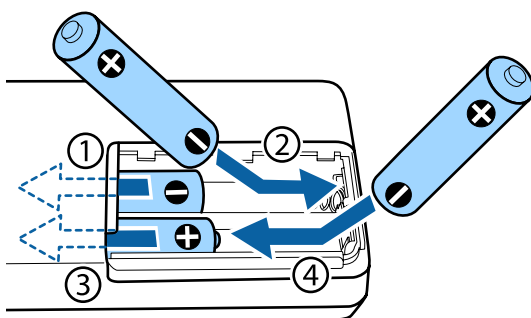
- 1 電池ケースカバーをスライドして外します。



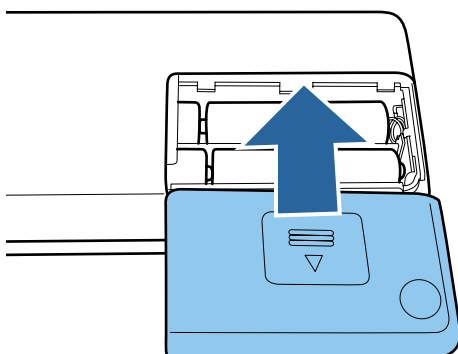
- 2 電池を電池ケースから取り外します。



- 3 電池を取り付けます。+極と-極の方向を、電池ケースの中の刻印と合わせてください。



- 4** 電池ケースカバーをスライドさせて取り付けます。奥までしっかりと取り付けられているか確認してください。



⚠ 警告

- 電池の+極と-極の方向が正しく取り付けられていることを確認してください。
- 電池を交換するときは、4本すべての電池を一度に交換してください。また、同じ種類の電池を使用してください。
- 電池を廃棄する際は両極をテープで完全に絶縁してください。発火や破裂のおそれがあります。
- 電池は一般ごみとして廃棄しないでください。お住まいの地域の回収ルールに従って、適切に廃棄してください。

スキャナーのお手入れ

製品を快適にお使いいただくために、以下の手順で定期的にお手入れをしてください。

重要

- シンナーまたは揮発性薬品は使用しないでください。内部やケースを傷めるおそれがあります。
- スキャナーの装置や電子部品に液体がかからないようにしてください。装置や回路が損傷するおそれがあります。
- 潤滑油を吹きかけないでください。
- 絶対に分解をしないでください。

- 1** 本製品の電源を切ります。

- 2** USBケーブルを本製品とご使用のコンピューターから抜きます。別売りの電源アダプターを使用しているときは、電源アダプターも抜きます。

- 3** 外側のケースの汚れを柔らかい布でふき取ります。

参考

ケースの汚れがひどいときは、水に柔らかい布を浸してよくしぼってから、汚れをふき取ってください。その後、乾いた柔らかい布でケースをふいてください。

スキャナー内部のお手入れ

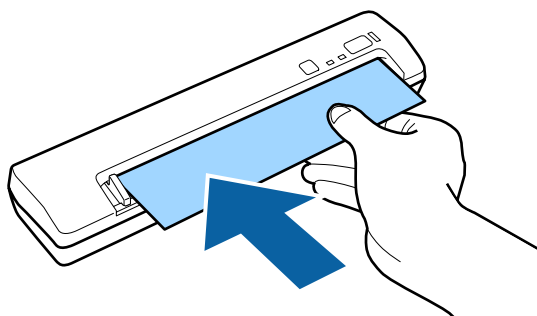
スキャンされた画像に縞模様が出たり、スキャンした原稿が汚れたりするときは、スキャナー内部のお手入れをしてください。

❗重要

- 製品に付属のクリーニングシート（ウェット）およびクリーニングシート（ドライ）のみを使用してください。これ以外を使用すると製品の部品を傷めるおそれがあります。
- スキャナーの装置や電子部品に液体がかからないようにしてください。装置や回路が損傷するおそれがあります。
- スキャナー内部に潤滑油を吹きかけないでください。

1 パソコンに本製品が正しく接続され、電源が入っているか確認してください。

2 クリーニングシート（ドライ）を本製品にセットします。



3 EPSON Scan の設定を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[スタート] 画面 - [アプリ] - [EPSON] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Mac OS X の場合

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

4 [メンテナンス] ボタンをクリックします。

5 メンテナンス画面の [クリーニング] ボタンをクリックします。

クリーニングが開始されます。約 30 秒かかります。

クリーニングが終了すると、クリーニングシート（ドライ）が自動的に排出されます。クリーニングシート（ドライ）をアクセサリーキットに戻します。

一度のクリーニングできれいにならないときは、上記の手順を繰り返してみてください。

参考

- 汚れが取れないときは、製品に付属のクリーニングシート（ウェット）を使用してみてください。クリーニングシート（ウェット）を袋から取り出して広げ、クリーニングシート（ドライ）と同様の手順でクリーニングします。クリーニングシート（ウェット）は一度だけ使用できます。クリーニングシート（ウェット）を使用しても汚れが取れないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。本製品を分解しないでください。クリーニングシート（ウェット）の使用期限は、パッケージに記載の製造日から約3年間です。
- クリーニングシート（ドライ）は複数回使用できます。ただし、効果がなくなってきたら、新しいクリーニングシート（ドライ）を購入してください。
- クリーニングシート（ドライ）、クリーニングシート（ウェット）、およびキャリブレーションシートは、お近くの販売店でメンテナンスシート（型番 DSMS1）としてご購入いただけます。
- 電池の残量が少ないときは、クリーニングを開始できません。

キャリブレーションシートを使用したスキャナー調整

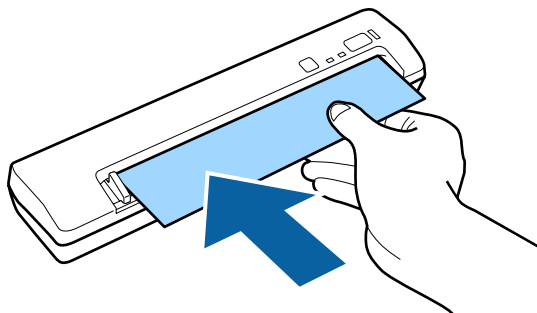
製品に付属のキャリブレーションシートを使用して、スキャン画像の画質を調整できます。

以下の場合にキャリブレーションをしてください。

- スキャン結果がぼやける
- 色が原稿と異なる
- 濃さが原稿と異なる
- スキャン結果に垂直の線または帯が現れる

1 本製品がコンピューターに接続されているか確認します。

2 キャリブレーションシートを本製品にセットします。



参考

キャリブレーションシートを本製品にセットする前に、キャリブレーションシートにゴミや汚れがないことを確認してください。

3 EPSON Scan の設定を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[スタート] 画面- [アプリ] - [EPSON] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Mac OS X の場合

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

4 [メンテナンス] ボタンをクリックします。

5 メンテナンス画面の [キャリブレーション] ボタンをクリックします。
キャリブレーションが開始されます。約 1 分かかります。

キャリブレーションが終了すると、キャリブレーションシートが自動的に排出されます。

参考

- キャリブレーションをしても画質が改善されないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- キャリブレーションシートは複数回使用できます。
- クリーニングシート（ドライ）、クリーニングシート（ウェット）、およびキャリブレーションシートは、お近くの販売店でメンテナンスシート（型番 DSMS1）としてご購入いただけます。
- 電池の残量が少ないときは、キャリブレーションを開始できません。

節電機能

本製品を動作させない状態が続いたときに自動で電源を切ります。電源が切れるまでの時間を調整できます。

参考

- この機能は無線 LAN 接続時と USB ケーブル接続時のどちらでも働きますが、機能の設定は USB ケーブル接続時のみ行えます。
- ご購入時の状態は 5 分で電源が切れるように設定されています。

以下の手順で時間を調整します。

1 EPSON Scan の設定を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[スタート] 画面- [アプリ] - [EPSON] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Mac OS X の場合

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

2 [省電力設定] をクリックします。

3 [自動電源オフ] を設定して、[OK] をクリックします。

参考

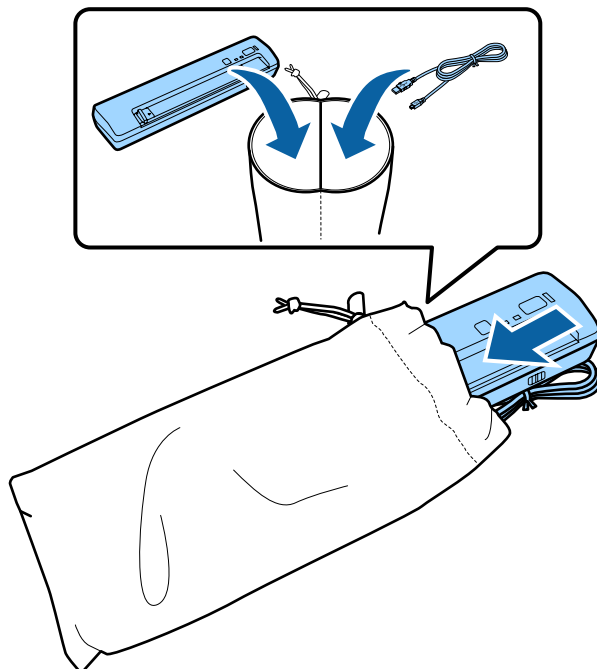
自動電源オフ機能を解除したいときは、[自動電源オフ] 設定を [0] にします。

スキャナーの輸送

スキャナーを輸送するときは、以下の手順で再梱包してください。

1 スキャナーの電源を切り、**USB** ケーブルや別売りの電源アダプターなどのケーブルを外します。

2 **USB** ケーブルとスキャナーを付属のキャリングポーチに保管します。



ファームウェアの更新

最新のファームウェアについては、エプソンのホームページをご覧ください。ホームページにファームウェアの情報がないときは、ファームウェアは最新版です。

➔ <http://www.epson.jp/download/>

！重要

ファームウェア更新中はスキャナーの電源を切らないでください。電源を切ると、ファームウェアが正しく更新されません。スキャナーが損傷したり、修理が必要になることがあります。

参考

本製品には、スキャナーのメインファームウェアと無線 LAN ファームウェアの 2 つが搭載されています。ファームウェアをアップデートするときは、リリース情報の案内に従ってください。

以下の方法で、お使いのファームウェアのバージョンを確認できます。

- ➔ 「スキャナーのメインファームウェアのバージョンを確認する」 43 ページ
- ➔ 「無線 LAN のファームウェアのバージョンを確認する」 44 ページ

スキャナーのメインファームウェアのバージョンを確認する

1 **EPSON Scan** の設定を起動します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[スタート] 画面- [アプリ] - [EPSON] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

Mac OS X の場合

[アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan の設定] の順に選択します。

- 2 [テスト] をクリックします。

無線 LAN のファームウェアのバージョンを確認する

- 1 EpsonNet Config を起動します。

→ [「起動方法」 32 ページ](#)

- 2 お使いのスキャナーを選択し、[設定開始] をクリックします。

- 3 [ネットワーク I/F] - [情報] - [基本] の順に選択します。

- 4 [ソフトウェア情報...] をクリックします。

- 5 パッケージカテゴリーのファームウェア、およびその他カテゴリーの **NW Kernel FW** のバージョンを確認してください。

トラブル解決

製品の電源に関するトラブル

- USB 接続しているときは、接続切替スイッチを USB にセットしてから電源を入れてください。
→ [「インターフェイススイッチ」14 ページ](#)
- 無線 LAN 接続するときは、電池または別売りの電源アダプターが取り付けられていることを確認してから電源を入れてください。
→ [「電源」15 ページ](#)
- しばらく操作をしない状態が続いたときに、節電機能により自動で電源が切れます。電源ボタンを押して電源を入れ直してください。電源が切れるまでの時間は調整できます。
→ [「節電機能」42 ページ](#)

ステータスランプに表示されるトラブル

- 電池の残量があることを確認してください。
- 詰まった原稿がないことを確認してください。
- コンピューターに本製品が正しく接続されていることを確認してください。
本製品の電源を切り、接続切替スイッチが正しい位置にセットされているか確認します。その後、もう一度電源を入れてください。
→ [「インターフェイススイッチ」14 ページ](#)
トラブルが解決しないときは、『ネットワークガイド』で無線 LAN 接続のトラブル解決方法をご覧ください。
- 本製品の電源を切ってから、もう一度電源を入れてください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、スキャナー内部のランプ交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。
- 電池が正しく取り付けられていることを確認してください。
- エラーが解除されないときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

スキャンを開始するときのトラブル

- 接続切替スイッチが正しい位置にセットされているか確認してください。
→ [「インターフェイススイッチ」14 ページ](#)
- スキャンソフトウェアがすべてインストールされていることを確認してください。
スキャンソフトウェアのインストール手順は、『セットアップガイド』をご覧ください。
- EPSON Scan の設定で、正しく接続設定されていることを確認してください。
USB 接続するときはローカル、無線 LAN 接続するときはネットワークを選択します。
→ [「スキャナードライバーの設定」31 ページ](#)
- ステータスランプを確認して、本製品がスキャン可能な状態であることを確認してください。
- USB 接続しているときは、USB ケーブルが正しくコンピューターに繋がっていることを確認してください。
- 別売りの電源アダプターを使っているときは、コンセントが正しく作動していることを確認してください。コンセントにほかの機器を接続し、電源が入るか確認してください。

- スキャナー一覧が表示されたら、使用する製品を正しく選択してください。
- USB 接続するときは、本製品をパソコンの外付け USB コネクタに直接接続するか、USB ハブを 1 つだけ使用して接続してください。複数の USB ハブを使用してコンピューターに接続すると、本製品が正しく機能しないことがあります。トラブルが解決しないときは、本製品をコンピューターに直接接続してください。
- USB 接続するときに 2 つ以上の製品がつながっているときは、動作しないことがあります。使用するスキャナーのみを接続し、スキャンし直してください。
- 電池残量ランプが点灯しているときは、電池を新しいものと交換してください。
- スキャンソフトウェアが正常に機能しないときは、ソフトウェアをアンインストールして、『セットアップガイド』を確認してインストールし直してください。
→ [「ソフトウェアのアンインストール」 35 ページ](#)
- Mac OS X の場合
Intel 社製プロセッサを搭載した Macintosh に、ほかのスキャナードライバー（Rosetta/PPC 版）がインストールされていると、ドライバが正常に動作しないことがあります。ほかのドライバをアンインストールして、使用するスキャナードライバをインストールしてください。

◇【スタート】ボタンの使い方

製品によって、◇【スタート】ボタンでのスキャン機能が使用できないことがあります。

- プログラムを該当のボタンに割り当ててあることを確認してください。
→ [「スキャン設定の割り当て」 27 ページ](#)
- 必要なスキャンソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
→ [「コンピューターにインストールされているソフトウェアの確認」 34 ページ](#)
- 無線 LAN 接続で◇【スタート】ボタンからスキャンをするときは、あらかじめコンピューターで EPSON Scan を起動しておいてください。Document Capture Pro または Document Capture を使うときは、USB 接続する必要があります。
- Mac OS X の場合
スキャンソフトウェアをインストールしたユーザーとして、ログオンしていることを確認してください。他のユーザーでログオンしているときは、[アプリケーション] フォルダーの [Epson Scanner Monitor] を選択し、【◇】ボタンを押してスキャンしてください。

無線 LAN 接続時のトラブル

無線 LAN 接続時のトラブル解決の方法については、『ネットワークガイド』をご覧ください。

Document Capture Pro のブロックを解除する方法

1 コントロールパネルを表示します。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

[デスクトップ] - [設定] チャーム - [コントロールパネル] の順に選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] をクリックして、[コントロールパネル] を選択します。

2 ファイアウォール設定画面を表示します。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7 の場合

[システムとセキュリティー] を選択します。

[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を選択します。

Windows Vista の場合

[セキュリティ] を選択します。

[Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] を選択します。

Windows XP の場合

[セキュリティ センター] を選択します。

[Windows ファイアウォール] を選択します。

3 一覧から [EEventManager Application] を選択します。

Epson Event Manager は Document Capture Pro と一緒にインストールされます。

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7 の場合

[許可されたプログラムおよび機能] 一覧で [EEventManager Application] がチェックされていることを確認します。

Windows Vista の場合

[例外] タブをクリックして、[プログラムまたはポート] 一覧で [EEventManager Application] がチェックされていることを確認します。

Windows XP の場合

[例外] タブをクリックして、[プログラムおよびサービス] 一覧で [EEventManager Application] がチェックされていることを確認します。

4 [OK] をクリックします。

EPSON Scan ドライバー以外のスキャンソフトウェアを使うとき

- TWAIN 対応ソフトウェアを使用しているときは、スキャナーまたはソースに選択されている製品が正しいことを確認してください。
- TWAIN 対応ソフトウェアでスキャンできないときは、TWAIN 対応ソフトウェアをアンインストールしてから、再インストールしてください。
→ [「ソフトウェアのアンインストール」 35 ページ](#)

給紙に関するトラブル

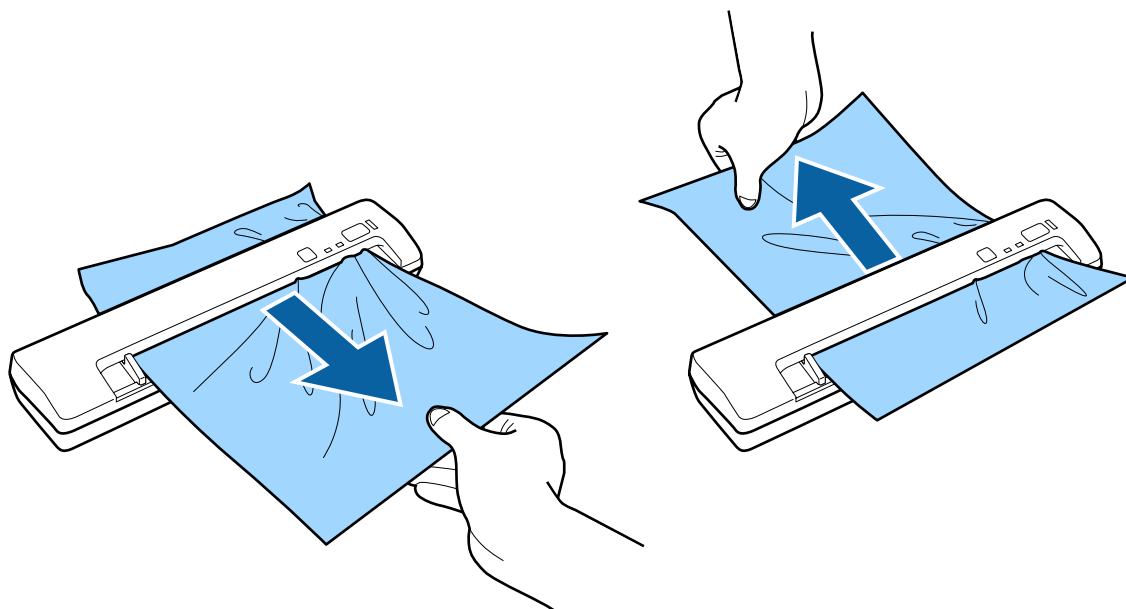
用紙が汚れる

スキャナー内部を掃除してください。

→ [「スキャナー内部のお手入れ」 40 ページ](#)

原稿が詰まった

紙詰まりしたときは、製品の電源を切ってください。次に、抵抗が小さい方向に、詰まった用紙をゆっくりと引き抜きます。



参考

- 用紙の一部がスキャナー内部に詰まったときは、ピンセットを使って排紙口の方向に引き抜きます。用紙を取り除けないときは、お近くの販売店にお問い合わせください。
- 詰まった紙を強く引っ張らないでください。原稿が破損するおそれがあります。

スキャン時間に関するトラブル

- Hi-speed USB ポートを搭載したコンピューターは、従来の USB ポート搭載コンピューターより高速でスキャンできます。本製品で Hi-speed USB ポートを使用しているときは、システム要件を満たしているか確認してください。
→ [「システム条件」 54 ページ](#)
- 高解像度でスキャンすると時間がかかります。
- セキュリティソフトを使用しているときは、TWAIN.log ファイルを監視対象から外すか、TWAIN.log ファイルを読み取り専用にしてみてください。セキュリティソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.log ファイルは、以下の場所に保存されています。

Windows XP の場合

C:\¥Documents and Settings¥ (ユーザー名) ¥Local Settings¥Temp

Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista の場合

C:\¥ユーザー¥ (ユーザー名) ¥AppData¥Local¥Temp

スキャンされた画像に関するトラブル

スキャンの品質が良くない

スキャンの品質は、スキャン設定の変更や画像の調整で、スキャン品質を上げられます。

➔ [「スキャンされた画像の調整」28ページ](#)

スキャンされた画像に原稿の裏面が写る

用紙をスキャンするとき、裏面の画像も読み取られ、スキャンされた画像に写ることがあります。

- また、[原稿種] と [イメージタイプ] の設定が原稿に最適か確認してください。
- スキャンソフトウェアの画質設定で、[文字くっきり] を選択してください。

文字がぼやける

- スキャンソフトウェアの画質設定で、[文字くっきり] を選択してください。
- [イメージタイプ] が [モノクロ] のとき、スキャンソフトウェアの画質設定で [しきい値] を選択してください。
- 解像度を上げてください。

スキャンされた画像に波形の模様が現れる

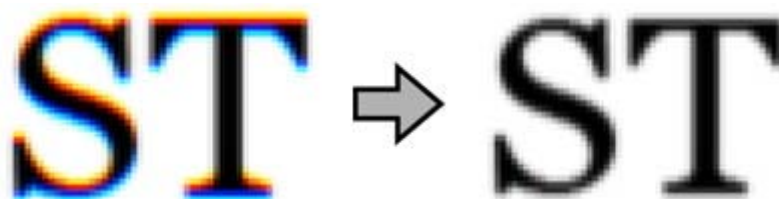
印刷された原稿では、スキャンされた画像に波形や網目状の模様（モアレ）が現れることがあります。



- 画像調整タブで [モアレ除去] を選択してください。
- [解像度] を変更してみてください。

スキャンされた画像の色がにじむ

色にじみ低減機能を使うと改善します。色のにじみを完全になくすことはできません。



詳細は EPSON Scan のヘルプをご覧ください。

画像に色ムラ、汚れ、点、直線が現れる

- スキャナー内部のガラス面をクリーニングしてください。
➔ [「スキャナー内部のお手入れ」40 ページ](#)
クリーニングしても改善されないときは、スキャナー内部のガラス面に傷が付いている可能性があります。
お買い求めの販売店にお問い合わせください。
- スキャンするプラスチックカードに光沢がないことを確認してください。スキャンするプラスチックカードに光沢があると、画像にスジが入ることがあります。
- スキャナーの調整が必要な場合があります。キャリブレーションをしてください。
➔ [「キャリブレーションシートを使用したスキャナー調整」41 ページ](#)

画像の直線がゆがむ

原稿が給紙口にまっすぐセットされていることを確認してください。

画像がゆがむ/ぼやける

- スキャン中は原稿やスキャナーを動かさないでください。
- スキャナーが水平で安定した場所に設置されていることを確認してください。

スキャン後の色が原稿の色と異なる

スキャナーの調整が必要な場合があります。キャリブレーションをしてください。

- ➔ [「キャリブレーションシートを使用したスキャナー調整」41 ページ](#)

意図した領域がスキャンできない

原稿の端がスキャンされない

原稿の端が正しくスキャンされないときは、[サイズ] を [自動検知] に設定し、[環境設定] ボタンをクリックして、[自動 (サイズ) 選択時の切り出し位置調整] の切り出し位置を調整してください。

すべての対処法を試しても解決できないトラブル

すべての対処法を試してもトラブルが解決しないときは、EPSON Scan の設定を初期化してください。
[環境設定] をクリックし、[その他] タブを選択して、[初期化] をクリックします。

サービスサポートのご案内

サービスサポートのご案内

保守サービスのご案内

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな?」と思ったときは、まず『トラブル解決』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間


本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

<p>引取修理サービス (ドア to ドアサービス)</p>	<p>ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。お引き取りから修理完了品お届けまでの日数は、最短で3日です。 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。</p>	
<p>送付修理サービス (デリバリーサービス)</p>	<p>お客様により修理品を梱包・送付していただきます。ご送付からお届けまでの日数は、最短で3日です。</p>	
<p>持込修理サービス (クイックサービス)</p>	<p>修理窓口を持ち込んでいただいた修理品をその場で修理いたします。</p>	

* 消耗品は保守対象外となります。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソン修理センター
➔ [「本製品に関するお問い合わせ先」53 ページ](#)
- エプソンのホームページ
<<http://www.epson.jp/support/>>

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひ活用ください。
FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 *一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	050-3155-7120
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・東京修理センター:042-584-8070
 ・鳥取修理センター:0857-77-2202 ・福岡修理センター:092-622-8922

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

*一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者が行います。

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)受付電話 **050-3155-7150**

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ <http://www.epson.jp/support/> でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8077

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8583へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDD株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。 <http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F

【開館時間】月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101)でお買い求めください。(2013年12月現在)

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(SC) 2013.12

仕様

システム条件

スキャナーを使用する前に、以下のシステム条件を満たしているか確認してください。

OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>>

Windows の場合

システム	Microsoft Windows 8.1、Windows 8、Windows 7、Windows Vista、Windows XP Home Edition、Windows XP Professional Edition、Windows XP Professional x64 Edition
ディスプレイ	カラーモニター 800×600pixel 以上の解像度、24 ビット（フル）カラー （色や濃度の再現は、ビデオカードや表示モニター、ソフトウェアを含め、お使いのコンピュータシステムの表示機能に影響されます。詳細はシステム文書をご覧ください。）

Mac OS X の場合

システム	Mac OS X v10.5.8、v10.6.x、v10.7.x、v10.8.x、v10.9.x Mac OS X のファーストユーザスイッチには対応していません。
ディスプレイ	カラーモニター 800×600pixel 以上の解像度、32 ビットカラー （色や濃度の再現は、ビデオカードや表示モニター、ソフトウェアを含め、お使いのコンピュータシステムの表示機能に影響されます。詳細はシステム文書をご覧ください。）

参考

EPSON Scan は、Mac OS X の UNIX File System (UFS) には対応していません。UFS を使用しないディスクまたはパーティションに EPSON Scan をインストールする必要があります。

スキャナー仕様

参考

仕様は予告なく変更されます。

基本仕様

スキャナータイプ	A4 片面読み取り式カラーシートフィードスキャナー
画像読み取りセンサー	CIS
有効画素数	5,154 × 8,400 pixel (600 dpi)
原稿サイズ	最大: 215.9 × 914.4 mm ^{*1} 最小: 52 × 73.7 mm (縦方向) 85.6 × 54 mm (横方向)

仕様

給紙方向	スキャンする面を下向きにセット
排紙方向	スキャンした面を下向きに排紙
用紙セット枚数	35~270 g/m ² の用紙 1 枚
スキャン解像度	600 dpi (主走査) *2 マイクロステップで 600 dpi (副走査) *2
出力解像度	50~1200 dpi (1 dpi 単位)
画像データ	内部色あたり 16 ビット/ピクセル 外部色あたり 1~8 ビット/ピクセル
インターフェイス	Hi-Speed USB ポート×1
光源	RGB LED

*1 355.6mm より大きい原稿をスキャンするときは、解像度を 300 dpi 以下にしてください。

*2 長尺紙の最大解像度は、主走査・副走査ともに 300 dpi です。

本体仕様

外形寸法	幅: 296 mm 奥行: 69 mm 高さ: 43 mm *突出部分含めず
質量	約 515 g (電池含まず)

電気仕様

製品

電源	単 3 形アルカリ乾電池×4 単 3 形ニッケル水素電池×4 単 3 形リチウム乾電池×4	
外部電源	USB バスパワー DC 5V、0.5 A 電源アダプター (別売り) 型番:SYS1319-1005	
消費電力	USB ケーブル接続時	動作時: 約 2.5 W レディー時: 約 1.3 W スリープモード時: 約 1.3 W 電源オフ時: 0.0125 W
	無線 LAN 接続時	動作時: 約 5.5 W レディー時: 約 3.5 W スリープモード時: 約 3.0 W 電源オフ時: 0.4 W



参考

消費電力は、動作条件やオプションの装着によって変わります。

電源アダプター（別売り）

電源アダプターモデル	SYS1319-1005
定格電圧	AC100～240 V
定格入力電流	1.0 A
定格周波数	50～60 Hz
定格出力電圧	DC 5V
定格出力電流	2.0 A

参考

電圧については、電源アダプター、またはスキャナーの背面に貼付のラベルをご覧ください。

環境条件

温度	動作時	10～35 ℃
	保存時	-25～60 ℃
湿度	動作時	10～80 %（結露なし）
	保存時	10～90%（結露なし）
動作条件		一般事務所、一般家庭 直射日光のあたる場所、光源の近く、異常にホコリの多いところは避けること

インターフェイス仕様

ネットワークインターフェイス

Wi-Fi	準拠規格:	IEEE 802.11b/g/n
	セキュリティ:	WEP (64/128bit) WPA-PSK (TKIP/AES) *
	周波数範囲:	2.4 GHz
	通信モード:	インフラストラクチャー Wi-Fi 直接接続（アクセスポイントモード）

* WPA2 規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal 規格に対応します。

USB インターフェイス

インターフェイスタイプ	Universal Serial Bus Specification Revision 2.0
電気規格	Hi-Speed モード（480 MBPS）
コネクタタイプ	Type Mini-B ポート×1

参考

以下の条件では製品が動作しないことがあります。

- キーボードまたはモニターの USB ポートを通してコンピューターと接続しているとき
- 長い USB ケーブルでコンピューターに接続しているとき